



いよいよ夏休みです

待ちに待った夏休みがやってきました。教科学習、委員会活動、部活動や習い事など、日頃、忙しい中学校生活を送っている皆さんも、ほっと、一息つけそうです。「とんでもない!」という声も聞こえてきそうですが…。とまった自由時間が取れそうなこの自然体験をされると良いなと思います。ためには、必ずしも、遠くへ行くことでも幾度か触れているように、東中のくさん残されています。周りを良く見そして、何か興味深い体験や発見があ通信に投稿していただくと大変う通信も20号目を迎えました。未だに、投稿が0という現状は反省させられます。色々考えて工夫はしているつもりですが、まだまだ、改善の余地があるようです。わたしも、夏休み中は、紙面改善に努力しようと思います。



ヒメダカをすくいました

無責任に放された「とんぼ池」のヒメダカ達を、生徒ボランティアの皆さんの協力で、何匹か他の場所に移すことができました。ありがとうございました。しかし、ヒメダカは動きが敏捷で、残念ながら、全てのヒメダカを移せませんでした。まだ、皆さんの協力が必要そうです。今回も、勝手に放流した本人ではなく、他の人が苦勞することになりました。全国で危険な動物?としてカミツキガメなどの放流が問題視されていますが、問題の根っこは同じような気がします。捨てられてしまった彼ら自体に責任はないのです。不幸なことですね。



3組の畑

手塩をかけて育ててきた3組の畑で、作物が収穫期を迎えています。土起こしや施肥、こまめな除草など、3組のみんなで良く面倒を見てきました。その努力に農作物も応えてくれたようです。農作物は人工的に改良された植物です。やはり世話をしないでそのままにすれば上手くは育たないのです。



カタツムリは楽しそう?

梅雨の最中のことです。ちょっとした晴れ間に校庭の様子を見に行くと、カタツムリが気持ちよさそうに角を出していました。我々は鬱陶しく感じる梅雨ですが、彼らにとっては「大好きな季節」なのですね。



「新・東中とんぼ通信」は、夏休み中も発行します。職員室前の箱に入れておきますので、ご自由にお持ち下さい。なお、必要な方は、9月に入って直接、鈴木 徹の所へ、取りに来ていただいてもかまいません。よろしくお祈りします。